

注意：本ページの内容は、平成15年度総務省補助金交付時のものであり、現状と異なる場合があります。

事業の概要

清里町役場に「清里町行政情報センター」を整備し、保健福祉センターや図書館、学校等を光ファイバ及び無線でネットワーク化することにより、行政情報システムや学校間交流システム等を構築し、住民サービスの向上を図る。

- 整備期間 平成15年度
- 総事業費 約149,000,000円
- 補助金額 約49,000,000円
- 主な伝送路 光ファイバ（自営100Mbps）
- 接続箇所 20箇所（うち学校接続5箇所）

主なアプリケーション

(1) 行政情報システム

町民生活に必要な情報、行政情報、各種申請、届出等に必要な情報のリアルタイム発信を進め、これにより町民はインターネット及び各公共施設に整備する住民用公共端末から必要な時にいつでも入手可能となる。また、電子メール等を活用して、タイムリーに町民の意見・要望の把握と、各種行政相談を行うことを可能とする。また、清里町らしい観光情報コンテンツとして秀峰斜里岳等のライブ映像を配信する。

(2) 学校間交流システム

インターネット利用学習による教育の高度化・活性化や、学校間での電子メール交換、ホームページ連携、簡易TV会議システムを利用して他校の児童生徒等の交流を促進する。

(3) 図書蔵書検索システム

図書館の蔵書状況をインターネットに公開し、蔵書検索や新着図書案内等を行う。これにより町民は、家庭のパソコンや住民用公共端末から、蔵書状況等を確認できる。

(4) 公共施設案内予約システム

生涯学習センターや体育館等の公共施設の利用案内、空き情報、イベント情報等をインターネットに公開し、施設利用予約申し込みをインターネットや住民用公共端末から24時間可能とする。

イメージ図

